

JIFAS NEWS



Japan international Food and Aquaculture Society

〒302-0131

茨城県守谷市ひがし野 2-1-1001

TEL:080-5084-6541

E-mail : jifas@sage.ocn.ne.jp

http://www.jifas.net

筑波大学発ベンチャー ・ (株)食機能探査研究所の活動

(株)食機能探査研究所は平成27年6月に宮崎均(筑波大学生命環境系教授)らの研究成果を基に設立された筑波大学発ベンチャーです。人・家畜などに有用な植物の持つ機能性成分を探査し、それらを科学的データに基づいた機能性食品や健康食品素材として提供する企業です。種々の生活習慣病も対象にしますが、食による人や家畜のストレス性生殖障害の予防・改善を目指す試みが、当社のユニークな取り組みです。最近では寿命と関連すると言われる**骨格筋量の維持**にも着目しています。また、北アフリカのチュニジアのベンチャー企業 Herbiotec と連携しており、有機栽培のオリーブ葉や様々なハーブ類など魅力的な機能性素材を入手することができます。

機能性素材を消費者がどのような形で摂取するかは重要です。当社はタブレット化した明日葉の販売を開始しましたが、最近、いろいろな素材を入れるのに魅力的な素材を2つ見つけました。チョコレートと**水溶性蒟蒻**です。特に後者は蒟蒻屋本舗(株)が開発したもので、我々がイメージするおでんの蒟蒻や白滝という従来の蒟蒻の概念を変えるものです。物質としての構造も異なり、これを用いたマヨネーズ様ドレッシング(卵を不使用)はトップバリュの製品として販売されています。蒟蒻は多くの人が悩む便通を改善することが昔から知られ、かつ低カロリーという大きなアドバンテージを持っています。当社も、これまで研究してきた食素材に関し、蒟蒻屋本舗(株)と共同で新商品開発に取り組んでいます。

当社は、同じつくば市にある(株)生体分子計測研究所(産総研発ベンチャー)と組んで、様々なバイオアッセイ(細胞や動物を含む)の受託サービスを最近開始しました。こちらもご利用頂ければ幸いです。

- (株)食機能探査研究所：
 - ・代表取締役 根本揚水(元三菱化学)
 - ・取締役 上原研一(日本戦略投資兼任)
 - ・宮崎均(取締役：筑波大学兼任)、大瀧直子(研究員：元日本食品分析センター)

